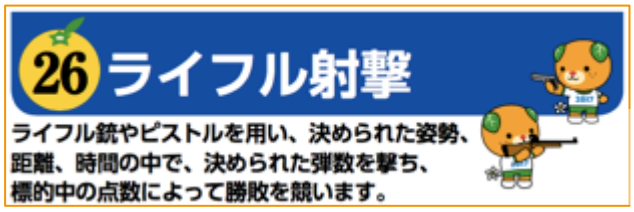
島田敦さん
国民体育大会ライフル射撃競技会
応援レポート

2017年10月1日（日）
愛媛県内子町
城の台公園特設ライフル射撃場

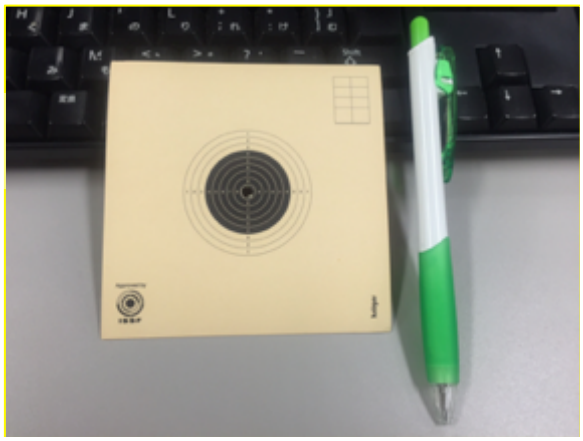
自分のために。地元のために。国体での栄冠を目指す！

10月１日に行われた愛媛国体「10mエア・ライフル立射60発」に島田さんが出場。昨年は少年男子の部で3位だった。日本大学に進学して今年からは成年の部で出場だが、この種目で日本記録を持つ島田さんの狙いはもちろん優勝して、地元埼玉に貢献することだ。

予選の競技時間が始まって、大きく深呼吸。
精神統一をはかっているいるかのよう



国体ガイドブックより



10m先に狙う標的は、10点圏が0.5㎜というとても小さなもの。右写真は財団にある実物。ど真ん中をやや外れた10.7点くらいの位置（？）に穴が空いている。満点は10.9点。予選は制限時間内に60発を撃ち、その合計点で競う

予選ではトップを維持して1位でファイナル進出

予選が始まって他の選手が撃ち始めるなか、島田さんはライフルを構えたまま焦れるほど撃たない。的を狙ったまま1分ほど微動だにしないのだ。やっと1発、そして息を吸って身体を整えじっくりと2発目。60発も撃つのだが、他の選手の誰よりも丁寧に小さな動作を繰り返していく。

観客は、会場内モニターで点数と順位をリアルタイムで確認できる。10発終わった段階で島田さんが1位。その後も安定して10点以上を獲得して1位をキープし続けた。同じ動作を飽きることなく再現できるのが、島田さんの最大の強みなのだそう。

1時間15分の競技時間で「あと5分」のアナウンスが入っても撃ち終わっていなかったのは、25名の選手のうち島田さんを含めた3名ほどだけだった。それでも島田さんは同じリズムで撃ち、高得点を刻んだ。競技時間終了が告げられたのは、島田さんが60発を撃ち終わった直後。タイムリミットギリギリまで自分のリズムで撃てる強心臓なのだった。

重いはずのライフルを構えたままピクリともせず1分間。射撃の前は野球をやっていて、体力があるのだとか。

観客は選手が一列で撃っている後ろに設置されたモニターを見ながら応援

ファイナル、最終弾で逆転して優勝！おめでとうございます

午後に上位8名によるファイナルが行われた。ファイナルは「最初の10発の得点に2発（1発50 秒×2)ごとの得点を加算して行く勝ち抜き戦」だ。

ファイナリストが紹介されてから競技がスタート。島田さんは予選と変わらず、周りがバンバン撃っていてもじっと構えている。10発を一番最後に撃ち終わった時点の得点は2位。ここからは2発ごとに最下位選手が離脱する、緊張感が高い試合形式だ。しかし、島田さんは安定していた。実力を発揮して2位から1位に浮上。制限時間50秒をフルに使って誰よりもじっくりと撃つ。この緊張感の中でよくも焦らず撃てるものだ･･･。

いよいよ島田さんともうひとりが残って決勝戦。決勝2発のうちの1発目で、なんと相手選手が10.8、島田さんが10.1と逆転されてしまった。その差0.3。緊張感が漂う上に応援の拍手が鳴り響き、こちらの心臓はバクバクしている。一方の島田さんはただただライフルを構えている。

先に撃ったのは相手選手。9.9点に会場からため息が漏れたと同時に、島田さんが撃った弾は10.7を記録。逆転の高得点に、会場には大喝采が湧いた。島田さんもやっと照れた笑顔を見せた。優勝おめでとうございます！劇的勝利に震えがとまりません！

ファイナリストの自己紹介で「自分より可愛い彼女募集中」とまずお笑いポイント獲得（写真左上）

他選手の高得点にもブレずに狙いを定める島田さん（写真右上）

優勝が決まった瞬間。さすがに緊張が溶けた様子（写真右下）

結果

成年男子10mエア・ライフル立射（60発） 決勝

内子町城の台公園特設ライフル射撃場（内子町）
10月01日 16:20

順位	選手名	所属	記録	備考
1	島田　敦	埼玉	244.9	大会新
2	遠藤　雅也	岐阜	244.4	
3	岡田　直也	岡山	223.1	
4	長谷川　智彦	富山	203.2	
5	井尻　圭亮	千葉	182.1	
6	岩崎　貴文	滋賀	161.6	
7	牧　征樹	愛知	136.9	
8	早川　匠	東京	117.8	

成年男子10mエア・ライフル伏射（60発） 決勝

内子町城の台公園特設ライフル射撃場（内子町）
10月04日 12:00

順位	選手名	所属	記録	備考
1	井尻　圭亮	千葉	635.4	日本新 大会新
2	岡田　直也	岡山	630.0	
3	八川　綾佑	大分	630.0	
4	渋谷　志	秋田	629.8	
5	遠藤　雅也	岐阜	629.7	
6	川原　智志	静岡	627.6	
7	小林　貴司	長崎	627.4	
8	長谷川　智彦	富山	627.3	
9	島田　敦	埼玉	626.7	
10	田中　爾	新潟	625.7	

10月４日の伏射はほとんど練習せずで9位

長谷川智彦さん(2016年度助成事業対象選手)も出場。立射で4位、伏射で8位。入賞おめでとうございます！

2016年度女性事業対象選手の長谷川さん（立命館大学4年生）も出場。立射ファイナルでは粘りの4位入賞を果たした。伏射は練習ほぼ無しで8位。
入賞おめでとうございます！

ファイナリストの自己紹介で「長谷川さんは「長谷川スマイルでみんなイチコロ」と会場のココロを鷲掴み